

家庭学習 5年生

【実施のめやす】 4月16日～

【教科】 国語「なまえつけてよ」

【準備するもの】 教科書国語5年銀河・漢字ドリル・ノート（4年生で使っていたものでもよい）

【目標時間】 50分程度（4日間続ける）

【めあて】 「なまえつけてよ」という言葉は、だれが、だれに伝えたのか登場人物どうしの関りをとらえよう。

【学習問題】 登場人物の心情が表れている表現を見つけよう。

【進め方】

(1) 教科書P17を読んで、どんな学習をするのかを確かめる。

(2) 漢字ドリルP5～P8で新しい漢字の読みをたしかめながら、教科書P18～P27を音読する。

(3) 教科書P28・P29を読み、学習の見通しをもつ。

(4) 教科書P18からP21まで（1場面）をもう一度音読し、登場人物の心情が表れている表現を見つけ、次のようにノートにまとめる。

○「春花」の会話や行動をぬき出し、そのときの心情を想像して、短い言葉でノートにまとめる。

○「勇太」の会話や行動をぬき出し、そのときの心情を想像して、短い言葉でノートにまとめる。

(5) P22～P23の11行までの2場面についてもう一度音読し、(4)の1場面と同じように登場人物の心情が表れている表現を見つけ、ノートにまとめる。

(6) P23の14行～P26の4行までの3場面、P26の6行～P27末の4場面についてもそれぞれもう一度音読し、同じように登場人物の心情が表れている表現を見つけ、ノートにまとめる。

(7) それぞれの場面について、登場人物の関係がどのように変化したか考えながら音読をする。

【評価】

○進め方にしたがって学習できたか。

○新しい漢字は正しく読めるようになったか。

○登場人物の心情が表れている表現を見つけ、ノートに短い言葉でまとめられたか。

○場面について、登場人物の関係がどのように変化したか考えながら音読できたか。

◇進め方の(4)～(6)は1日1場面ずつにするなど4日間でやり切れるようにし、(1)(2)(3)(7)は4日間くりかえして学習してください。

◇この学習内容をもとに授業やテストを行い、学校でも評価します。